

スカイネットアジア航空㈱のボーイング式 737-400 型機の  
耐空性改善通報に基づく交換期限の超過等について（概要）

1. 耐空性改善通報の指示による整備作業の期限超過

（TCD-6438-2004：ラバトリー（トイレ）排水バルブ及び関連部品の点検、交換等）

当該耐空性改善通報は、ラバトリーの給排水システムからの漏れにより生成される氷塊の落下による機体の損傷等を防止するためのもの（参考図参照）

- ① 前方ラバトリー排水システムのボールバルブの交換【48ヶ月間隔】
- ② 前方及び後方ラバトリー洗浄水給水システム給水口の O-リング及びディスクシールの交換【48ヶ月間隔】

期限超過の状況は以下のとおり

機番	内容	超過（10/18時点）
JA737A	①及び②	244日
JA737B	①及び②	238日
JA737E	①及び②	180日
JA737F	①及び②	13日
JA737V	①	131日
JA737W	①	184日

同社では、耐空性改善通報による整備作業の期限超過が本年2月にも発生し、点検を行ったにもかかわらず、当該耐空性改善通報の内容の一部に手順書が作成されていないことを見過ごしていたものである。

同社は、本件期限超過を発見後、直ちに航空局に報告し、該当6機中5機について翌19日初便までに交換作業を完了した。（1機は重整備中（～11/10）期間中に完了予定）。

2. 防水携帯灯及び非常信号灯の点検の期限超過

- ③ 防水携帯灯の点検【60日間隔】
- ④ 非常信号灯の点検【60日間隔】

期限超過の状況は以下のとおり

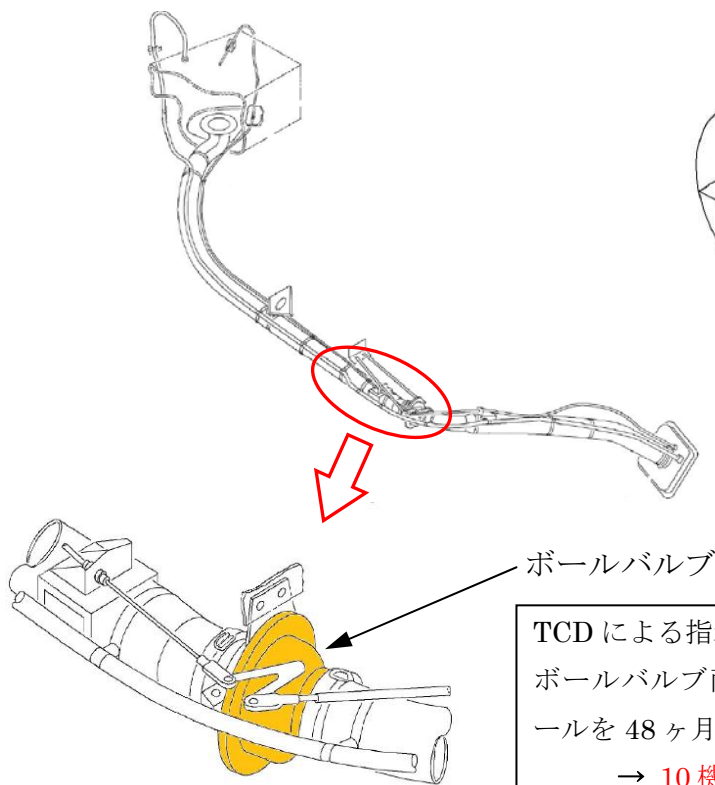
機番	内容	超過（10/15時点）
JA391K	③及び④	3日

同社担当者が、これらの点検作業の作業指示書を作成する際、当該点検項目を作業指示書に載せるのを忘れたことによるものである。

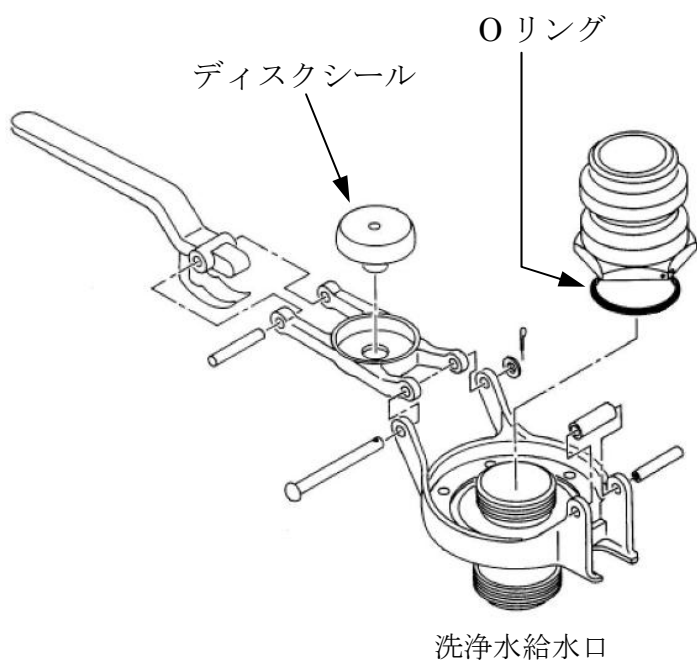
同社では、本件についても発見後、直ちに航空局に報告し、次便までに点検を行って適切に機能することを確認した。

3. 航空局は、本嚴重注意に対する是正報告を受領後、スカイネットアジア航空㈱に対して臨時に立入検査を実施する予定。

トイレ洗浄水 排水システム (前方)



トイレ洗浄水 給水/洗浄システム (前方、後方)



TCDによる指示：  
洗浄水給水口の Oリング及びディスクシールを48ヶ月毎に交換  
→ 10機中4機で、最大約8ヶ月の超過

